

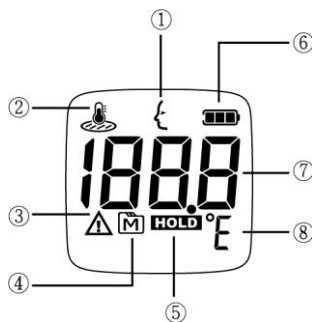
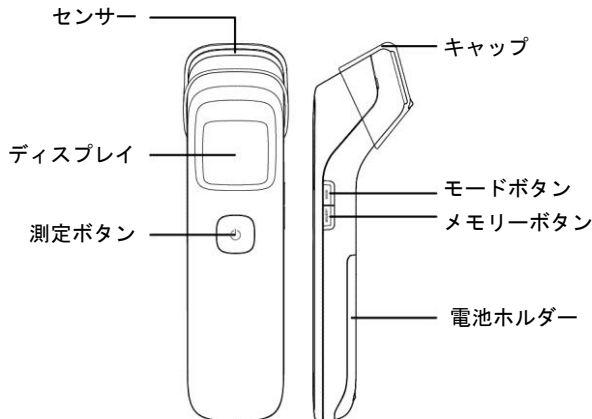
非接触体温計 フォラケア・サーフスキャン

【禁忌・禁止】

1. 本品による体温測定結果のみで病状の判断を行わないこと。
2. 分解、修理、改造等を行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 構造及び名称



No	表示
①	体温測定モード
②	物体表面温度測定モード
③	エラーマーク
④	メモリーモード
⑤	ホールドマーク
⑥	電池マーク
⑦	測定温度
⑧	単位

寸法：155mm(縦)×40mm(横)×39mm(厚さ)
重さ：62g(電池を含まない)

2. 電氣的定格

電圧：DC 3V

電源：1.5V 単 4 形アルカリ乾電池×2 本

電磁両立性：IEC 60601-1-2:2014 に適合

3. 機器の分類

電撃に対する保護の形式及び程度：内部電源機器、BF 形
水の有害な浸入に対する保護の程度に関する分類：IP22

4. 原理

人体から放出される赤外線をセンサーが感知して体温を計測する。

5. 性能

1) 測定範囲

体温：32.0～43.0℃（口腔温換算値）

物体表面温度：0.0～100.0℃

2) 測定精度（体温）

35.0～42.0℃：±0.2℃

34.9℃以下および 42.1℃以上：±0.3℃

3) 換算値の精度：実測との臨床誤差±0.2℃

4) 最小表示単位：0.1℃

6. 使用環境

10℃～40℃、湿度 95%RH 以下（結露しないこと）

【使用目的又は効果】

体表面上の皮膚の体温を測定し、口腔温に換算して表示する。

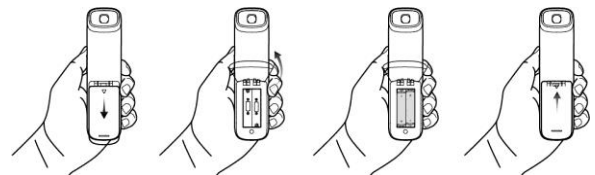
【使用方法等】

1. 電池の入れ方

1) 電池ふたをスライドさせて開く。

2) 向きに注意して単 4 形アルカリ乾電池 2 本を挿入する。

3) 電池ふたを閉める。



2. 体温測定方法

1) キャップを取りはずす。

2) 額上の毛髪や汗を取りのぞき、センサーを額から 5cm 程度の距離で垂直になるように向ける。

3) 測定ボタンを押すと電子音が鳴って測定され、結果が表示される。

4) 電源は約 30 秒後に自動的に OFF になる。

3. 物体表面温度測定方法

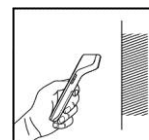
1) キャップを取りはずす。

2) 測定ボタンを押して電源を ON にする。

3) モードボタンを押して物体表面温度測定モードに切り替える。

4) センサーを測定したいものから 5cm 程度の距離で垂直になるように向ける。

5) 測定ボタンを押すと電子音が鳴って測定され、結果が表示される。測定ボタンを押したままにするとホールドマークが点滅し、連続測定ができる。



6) 電源はボタンを離してから約 30 秒後に自動的に OFF になる。

4. メモリーモード

1) 測定ボタンを押して電源を ON にする。

2) メモリーボタンを押すとメモリーモードになり、最新の測定結果が表示される。

3) 続けてメモリーボタンを押すごとに測定記録が新しい順に表示される。

4) 電源はボタンを離してから約 30 秒後に自動的に OFF になる。

5. アラート表示

1) 高温アラート

体温測定モードで測定値が 38.0℃以上の場合、ディスプレイが赤く点灯する。

2) “Lo”表示

測定結果が測定範囲を下回る場合に表示される。

体温測定モード：31.9℃以下

物体表面温度測定モード：0.0℃未満

3) “Hi”表示

測定結果が測定範囲を超える場合に表示される。

体温測定モード：43.1℃以上

物体表面温度測定モード：100.1℃以上

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 測定結果に疑問を感じる場合は医師に相談すること。
- 2) 小児の手の届かない場所に保管すること。
- 3) 破損などの異常が認められる場合には使用しないこと。
- 4) 測定可能な温度範囲外の温度の測定は行わないこと。
- 5) 使用環境条件外では使用しないこと。
- 6) センサーに直接触れないこと。またセンサーと測定対象を接触させないこと。
- 7) 本体を濡らさないこと。

2. 使用上の注意

- 1) 額で測定した体温は腋下温とは異なる。あらかじめ本品で測定した際の平熱を把握しておくこと。
- 2) 使用前に本品を 30 分ほど測定環境温度になじませること。
- 3) 温度変化の影響を受けやすいため、測定前に長時間本体を持ち続けられないこと。
- 4) 興奮・発汗・皮膚の紅潮が認められるとき、アイシング直後、脈拍が早いとき、血管収縮薬などの薬剤摂取時、皮膚のかぶれがあるときなどは正しく測定できないことがある。
- 5) 測定部位の温度に影響を与えるような風のある場所では測定しないこと。
- 6) 冷暖房機の近くなど、冷風や温風が直接あたるところで測定しないこと。
- 7) 測定部位の化粧品や汚れは拭き取ってから測定すること。
- 8) 体温の測定は必ず額部で行うこと。[額部での測定用に設計されているため、他部位では正常な測定結果にならない。]
- 9) 測定時は複数回連続で測定し、それらの平均値を採用することを推奨する。
- 10) センサー部を保護するため、使用時以外はキャップを装着すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 直射日光及び高温多湿を避け、清潔な場所で保管すること。
温度：-20℃～60℃
湿度：95%以下（結露しないこと）
2. 耐用年数は記載された使用環境条件、保管環境条件及び使用方法に従い適切に使用された場合、3 年である。[自己認証による]

【保守・点検に係る事項】

本体に汚れがあるときは、乾いた柔らかい布で拭きとる。
センサー部に汚れがあるときは、消毒用アルコールを浸した綿棒でやさしく拭きとる。
研磨剤や有機溶剤は使用しないこと。
蒸気や熱湯による消毒は行わないこと。
本体および電池を廃棄する際は各自治体の規定に従うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社フォラケア・ジャパン

東京都港区新橋 5-10-8 FORA ビル

(TEL) 03-6452-8642

外国製造業者（国名）

Taidoc technology corporation（台湾）